

第一部 Part 1 2:00~3:05 頃

日時：2020年2月15日（土曜日） 目黒区中根 長昌山 立源寺

○長唄雛鶴三番叟 Nagauta Hinazuru Sanbaso 宝暦5年(1753) 作曲者不明 立方 三味線 囃子

雛鶴三番叟 三番叟という曲は能の翁渡しを模倣したのですが、能では翁が重く扱われているのに対して芝居の方では三番叟を中心としている事はその題名のよっても明らかにであります。その内容は翁・千歳・三番叟が五穀豊穡、天下泰平を祈って舞うのであります。俗に三番叟をやると言う事が、何でも真っ先にやると言う意味に使われております。即ち三番叟は序開きに演ずるものとして、また儀式のものとして長唄をはじめ義太夫・常磐津・清元・新内・一中・富本・河東の各流派にそれぞれ作られています。

Sanbaso is a dance meant as an offering to god to pray for a good harvest. An ancient religious ceremony, originally performed by priests and later taken over by Noh and Kyogen actors, Okina is made up of the three dances—Senzai, Okina, and Sanbaso. The Senzai and Okina dances are prayers for general good fortune and happiness, and the Sanbaso dance is a prayer for an abundant harvest. Reference : Noh Hoikusha



泉葵三照	杵屋勝司郎 都築明斗 味見優	笛 福原 寛 小鼓 藤舎呂鳳
長唄 三井千絵 大島早智 岩本富士子 Meghan Elmaleh	杵屋小三郎 Allyson Brown Jane Humphrey Kenya Foster Nick Ashley Pierre Rahier Sara Carramiñana Yulia Shumakova Daniel Velasco Serena Yang Dana Buck Serena Yang Harlan Muir Gabriel Elmaleh 西村真琴	栗山貴美子 大鼓 藤舎英心 太鼓 山田 崇

○長唄いきおい(菊寿の草摺り) Nagauta Ikioi 天明7年(1787) 作曲初代杵屋正治郎 長唄 三味線 囃子

天明7年、正月に江戸の桐座で市川高麗蔵の五郎、瀬川富三郎の化粧坂少将で初演された草摺引の所作事です。草摺引というのは昔我物語に取材した所作の一種で仇敵工藤祐経の消息を聞いて勢い立った五郎時致を、朝比奈が止めようとして引き合い、互いに力競べをする場面を取り扱ったものです。

Ikioi is a love story set in an Edo period pleasure court. During a visit to his lover, Shosho, the young samurai Goro takes sight of his father's assassin, Kubo Suketsune. As Goro rises to avenge his father, Shosho grabs him and begs him not to go. To persuade Goro, she feigns ignorance of the situation and pretends that she is jealous, and that she fears Goro is going to see another woman.



三井千絵 大島早智 岩本富士子	杵屋勝司郎 都築明斗 味見優 杵屋小三郎 Allyson Brown Jane Humphrey Kenya Foster Nick Ashley Pierre Rahier Sara Carramiñana Yulia Shumakova Serena Yang Dana Buck Serena Yang Harlan Muir 西村真琴	笛 福原 寛 Nick Ashley 小鼓 藤舎 呂鳳 大鼓 藤舎 英心 太鼓 山田 崇
-----------------------	--	--

○箏曲 Koto 石筍(せきじゅん) 作曲 沢井忠夫 Sekijun (1966) composed by Tadao Sawai 箏・17弦

十七弦に始まる導入部が、箏のかさなりを得て主題を構成し自由な発展を見せていく。“石筍”と表題がついているが、これは石筍を表現する曲という意味ではなく、石筍の持つ膨大な歴史と自然から与えられた美への憧れからつけたものである。石筍=鐘乳洞の中で石灰分を含んだ水がしたたり落ち、何万年もの間にたけのこの様につもりかたまつたもので、自然が生んだ美の傑作である。

This modern ensemble work opens with a quiet entrance by the bass koto. Kotos one and two introduce the theme in sequence, and it develops in a free manner. A slower middle section hints at the immense gravity of the earth's history. Sekijun is a reference to the stalagmite rock formation found in caves. The piece is not directly related to the physical properties, but rather to the ageless beauty one senses in these impressive reminders of the passing of time.

Koto 1 - Mari Ito (solo 1),
Nene Moriguchi (solo 2),
Sakura Komuro, Nina Yu,
Junsei Ryu
Koto 2 - Curtis Patterson,
Chae Yoon Kim, Miu Matusmura,
Nur Arisya Ahmad Syameel,
Hikari Sato
Jushichigen - Kae Iwasawa,
Eren Omura

○四拍子の説明 Lecture about "Shibyoshi" 福原 寛先生による説明 同時通訳 Nick Ashley



締太鼓
Shime daiko



大鼓
Otsuzumi



小鼓
Kotsuzumi



Nohkan 能管
Shinobue 篠笛

○笛(Flute) 1. かごめ(Kagome)・2. 京の大仏(Kyo no Daibutsu)・3. 荒城の月(Kojo no tsuki)・4. 花かげ(Hanakage)

1. わらべうた。子供の遊びの一つでその時に使う。
This is an old children's song in the Kanto area of Japan. They used to sing this song when they played hide and seek.
2. 豊臣秀吉が建立した京の大仏、方広寺は「かごめ」と同じ遊び方で歌われる日本の古いわらべうた。
This song is also a children's song and is used during hide and seek in the Kansai area. It's about the big Buddha built by Shogun Toyotomi Hideyoshi in Hokoji.
3. 作詞 土井晩翠・作曲 瀧廉太郎による歌曲。(1901) 七五調の歌詞と西洋音楽のメロディーが融合した楽曲。特に日本で作曲された初めての西洋音楽とされ、日本の歴史的に重要な曲である。
Kojo no Tsuki was composed by Rentaro Taki and the lyrics were written by Bansui Doi in 1901. It was the first fusion of Western style music and Japanese poems in Japan.
4. 作詞 大村主計・作曲 豊田義一(1931)
姉が人力車に揺られとなり村へ嫁いで行ったのを涙ながらにその花嫁姿を見送った切ない思い出を主計が20才の時に書いた。
Hana Kage is an emotional piece written by the lyricist when his older sister was married and had to move to the next village. As he watched her marriage procession leave their village, his eyes filled with tears. This song conveys his grief.

笛 福原 寛 打物 藤舎 英心 山田 崇	箏曲 Curtis Patterson 篠笛 Allyson Brown Jane Humphrey Nick Ashley Dana Buck Sara Carramiñana 西村真琴
----------------------------------	--



1 & 2



3



4

囃子

福原 寛 (ふくはら かん)



福原流笛方
人間国宝福原流宗家四世寶山左衛門師に手ほどきより師事。師より福原寛の名を許される。重要無形文化財江戸里神楽を、四世家元若山胤雄師に師事。
1990年 東京藝術大学音楽学部邦楽科卒業
1992年 同大学院修士課程修了
現在、各地にての笛リサイタル、歌舞伎、日本舞踊、長唄演奏会などの演奏活動の他、テレビやラジオ放送、海外演奏などにも参加 又、様々な民族楽器とのコラボレーション、語りや朗読とのジョイントなど多彩な表現活動を行う。1999年 第二回ジョイントリサイタル「笛と唄と」にて名古屋市民芸術審査員特別賞受賞。2005～6年 十八代目中村勘三郎丈 襲名披露興行に出演、その後六代目中村勘九郎丈、四代目市川猿之助丈などの襲名披露興行に出演
国立音楽大学非常勤講師、東京学芸大学非常勤講師、目黒学園カルチャースクール講師、国立劇場養成課講師 (2006～2008)
横笛「苑の会」主宰。東京、名古屋、沼津、徳島、高松などで稽古場を開く。制作CD:「篠笛の曲」、**「笛～四季を綴る～」**
著書:篠笛の本、篠笛曲集Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ

藤舎呂鳳 (とうしゃ ろおう)



藤舎流囃子方
1983年藤舎流藤舎呂船師に入門。父は藤舎華鳳。東京芸術大学邦楽科卒業後、古典を中心に幅広く活躍。2008年邦楽ユニット「竜馬四重奏」を結成しそのリーダーを務める。また、声優ナレーターとしての別の顔を併せ持つ。

藤舎英心 (とうしゃ えいしん)



平成5年5月1日群馬県に生まれる。
慶應義塾大学総合政策学部卒業後、邦楽囃子を藤舎呂英に師事。
翌年、東京藝術大学別科邦楽囃子に入学。
令和元年6月より、藤舎英心の名を許される。
現在、国立劇場主催公演、舞踊会等に出演し研鑽に励んでいる。

山田 崇 (やまだ そう)



1998年笛方福原寛の次男として生まれる。
幼少より囃子を伯母の二代目堅田喜代師に師事、長唄を東音味見純師に師事。
2017年東京藝術大学音楽学部邦楽科に入学し在籍中。
2003年雛鶴三番叟の太鼓にて初舞台、2008年国立小劇場にて四世寶山左衛門追善の会に長唄石橋の太鼓にて出演する他、清響会同人として国立劇場、南座、博多座などで囃子方として出演。
清響会同人。長唄囃子「鼓調会」「藍の会」会員。横笛「苑の会」会員。

日本舞踊

泉葵三照 (いずみ あおいみしょう)



平成9年 福岡にて生まれる
平成12年 泉徳三照に師事
平成20年 泉葵三照の名を許される
平成25年 泉流師範取得
平成27年 東京芸術大学日本舞踊専攻入学
平成27年 泉流二代目宗家 泉徳右衛門に師事
東京芸術大学大学院音楽研究科邦楽専攻(修士課程)在学中



Curtis Patterson / カーティス・パターンソン

米国シカゴ出身。外国人として初めてNHK邦楽技能者育成会を卒業。岩堀敬子、沢井忠夫、沢井一恵に師事。沢井箏曲院師範。沢井忠夫合奏団、「箏衛門」メンバー。松坂慶子企画朗読劇「天守物語」、小椋佳や和太鼓ユニット「AUN」全国ツアー等で幅広く出演。ソロアルバム「音の輪」、ブルース・ヒューバナーと箏/尺八ライブ活動や全国ツアー、デュオCDをリリース。横浜インターナショナルスクール邦楽プログラムディレクター。演奏活動と邦楽指導を通して箏の可能性を追求する。curtkoto.com

長唄

三井千絵 (みつい ちえ)



埼玉県熊谷市出身。私立三輪田学園中学高等学校より長唄部に在籍。長唄を東音白井ユリ師に師事。
平成31年東京藝術大学音楽学部邦楽科卒業。平成29年度公益財団法人青山音楽財団奨学生。在学中に浄観賞、安宅賞、アカンサス音楽賞、同声会賞受賞。現在同大学の大学院在学中。

大島早智 (おおしま さち)



東京都出身。邦楽囃子方、田中長十郎の次女として生まれる。6歳より長唄を東音岩瀬尚美氏に師事、15歳より長唄三味線を柗屋三澄那氏に師事。平成31年に東京芸術大学音楽学部邦楽科を卒業。在学中に東音会賞受賞。

岩本富士子 (いわもと ふじこ)



東京都出身。長唄は父松永忠次郎に手ほどきを受け、4歳で初舞台を踏み現在に至る。平成26年に河東節を人間国宝 故山彦節子師に師事。現在東京芸術大学音楽学部邦楽部2年に在学中。清響会同人として研鑽を積む。

三味線

柗屋勝司郎 (きねや かつじろう) (前川雄司)



長唄・長唄三味線を成田涼子師、長唄三味線を東音小島直文師、柗屋勝十朗師に師事。平成28年市川市文化振興財団第29回新人演奏家コンクール邦楽器部門優秀賞。令和元年TVアニメ「ONE PIECE」ワノ国編の録音に参加。東京芸術大学附属高校を経て東京芸術大学卒業。東音会賞、三菱地所賞を受賞。清響会会員。

都築明斗 (つづき あきと)



都築明斗1997年4月1日生まれ
10歳より民謡三味線を始める。15歳より長唄三味線を東音養田弘大氏に師事。長唄を西垣和彦氏に師事2017年ワールドベースボールクラシック(WBC)開幕セレモニーの演奏に参加各方面の三味線教室にて指導も務める。現在、東京芸術大学在学中

味見 優 (あじみ ゆう)



平成11年1月20日長唄唄方東音味見純の長男として東京に生まれる。長唄、長唄三味線の手ほどきを父東音味見純より受ける。東京芸術大学邦楽科に長唄三味線専攻で入学。現在長唄三味線を祖父である東京芸術大学名誉教授、東音味見亨と東音新井康子師に、長唄を柗屋三左衛門師に師事。清響会会員、東音会賞受賞。

柗屋小三郎 (きねや こさぶろう) (坂口あまね)



6歳より三味線を始め、これまでに八代目松永忠五郎師、祖父七代目柗屋勝三郎、父八代目柗屋勝三郎に師事。14歳で「柗屋あまね」、20歳で「四代目柗屋小三郎」を襲名。これまでに、南座・博多座・歌舞伎座他で立三味線を務める。東京芸術大学音楽学部邦楽科3年在籍中。清響会の同人として同年代の仲間と共に研鑽を積む。

A native of Chicago Illinois, Curtis studied in Kyoto with Keiko Iwahori and later with modern koto great Tadao Sawai. He holds a master's license from the Sawai Koto School and is the first foreign graduate of the NHK traditional Japanese music performance program. Patterson is a member of the Sawai Tadao Koto Ensemble and Soemon and his recordings include a solo CD "Oto No Wa" as well as "Going Home" and "Fumon/Tracings" with shakuhachi player Bruce Huebner. Aside from performing, Curtis teaches privately in Tokyo and directs of the Japanese Music Program at Yokohama International School.

Member of Yakumo International Nagauta Kai

P.3

Australia



Jane Humphrey

Science Teacher

Spain



Sara Carramiñana

3D Animator

Canada



Allyson Brown

Sophia Graduate Student

U.S.A.



Daniel Velasco

Professor

England



Nick Ashley

Planner

Belgium



Pierre Rahier

Software Engineer

理科の教師

3D アニメーター

上智大学院生

立教大学教授

広告会社勤務

ソフトウェアエンジニア

Canada



Meghan Elmaleh

preschool teacher

Japan



Gabriel Elmaleh

consultant

U.S.A.



Kenya Foster

Software Engineer

U.S.A.



Dana Buck

Administrative Coordinator

U.S.A.



Harlan Muir

Musician

Russia



Yulia Shumakova

Model

幼児インターナショナルスクール

コンサルタント

ソフトウェアエンジニア

英会話学校

音楽家

モデル

Taiwan



Serena Yang

PhD Candidate/Musicology

博士課程学生 / 音楽専攻

Japan



Hana Kouketsu

International School of the Sacred Heart

聖心インターナショナルスクール学生

Japan



Karin Kosugi

Japan



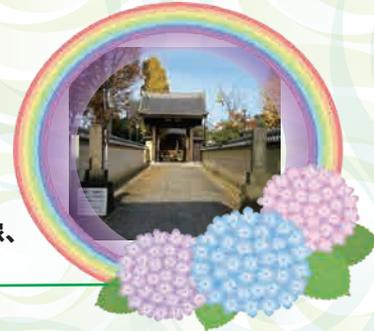
栗山貴美子

KURIYAMAFARM

栗山農園経営

長昌山(ちょうしょうざん) 立源寺(りゅうげんじ)の歴史

東京都目黒区中根にある日蓮宗の寺院で、山号は長昌山と号し寺号は立源寺である。1624年(寛永元年)日蓮によって創建され、日蓮宗不受不施派(法華信者以外からの布施を受けず法華信者以外への施しをしない)を唱える寺院のひとつであった。1698年(元禄11年)碑文谷法華寺(現在の円融寺)が天台宗に改宗したため身延山久遠寺末となる。目黒区指定文化財三宝尊 法華寺の銘と日晴(法華寺13世)の署判が像底にあり法華寺より移されたものとわかる。木造文殊菩薩像、普賢菩薩像江戸時代の弘化2年(1845)制作。



三味線音楽の系譜

Genres of shamisen music

唄物

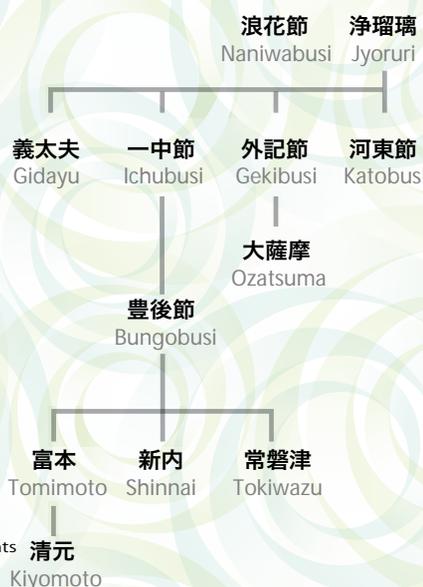
地歌

Jiuta

語り物

説教節

Sekkyobushi



ご挨拶

本日はお忙しい所「第12回
インターナショナル邦楽の集い」に来て頂き
有難うございます。音楽には国境はないと信じて
おります。どうぞ、最後までお楽しみ下さい。

2020年2月15日

八雲インターナショナル長唄会
西村 真琴

Welcome and thank you for coming to our Annual
International Hogaku Concert. I believe that music has no
borders and that anyone can enjoy playing and performing
Japanese traditional music.

2020.2.15

Yakumo International Nagauta Kai
Makoto Nishimura



Reference : William P. Malm
Traditional Japanese music and Musical Instruments
Kodansha International Corp.

亀屋邦楽器店

琴・三味線・小物品販売修理



和の心を奏でる邦楽器の店

〒156-0051 東京都世田谷区富坂 3-12-11-2
営業時間 9:00-19:30 定休日 日曜・祝日
☎:03-3429-8389 web: http://www.e-kameya.com/

協賛 Sponsorship
後援 Sponsorship
協力 Cooperation
主催 Organizer

長昌山 立源寺 目黒区中根 2-21-17 ☎03-3717-1387
Chosozan Ryugenji 2-21-17 Nakano Meguro-ku Tokyo
公益財団法人 目黒区国際交流協会
Meguro International Friendship Association
亀屋邦楽器店・古野千賀子・笠原典子・芝崎恵子
Kameya・Tokyo Kimono school Sagami Ono branch
八雲インターナショナル長唄会 西村 真琴
Yakumo International Nagauta Kai
emai : shamisen.makoto@gmail.com
web : learningshamisen.com
☎090-2174-6229

○本調子合方集 Honchoshi Medley 1. 小鍛冶 (Kokaji) · 2. 松の翁 (Matsu no okina) · 3. 常磐の庭 (Tokiwa no niwa)

1. 一条の院より剣の鑄造を命ぜられた小鍛冶三条宗近が、進退窮って稲荷明神に救いを求め、その神力によって無事名刀小狐丸を打ち上げるといふ物語。

Kokaji petitions the help of the gods at Inari Shrine, and while making a sword, the fox god Inari appears and gives him the needed assistance.

2. 松の翁は、三代目杵屋正次郎が、静岡県富士市の大地主・松永氏の庭園を訪ねた際につくった曲と言われています。松永家の長寿を願い、祝う意味が込められているでしょう。

The composer visited Matsunaga who owned a huge plot of land in Fuji city in Shizuoka. The composer saw a big pine tree and he used it as a metaphor in this song. He was not only a great composer but he also sensed the transition from Edo to Meiji and left a tremendous legacy on Nagauta music.

3. 長唄 常磐の庭から神楽の合方。個で粋な音締めをきかせ、秋冬からむすびまで変化の妙を尽くした巧みな作曲。本日は音楽・芸術を司る『弁財天女』の神楽の部分を演奏させていただきます。

This challenging instrumental section represents the dance of the Gods at Itsukushima Shrine. The first half is slow, containing unexpected rests. The second half is suddenly fast and energetic.

- | | |
|------------------|-----------|
| 三味線 | 囃子 |
| 杵屋勝司郎 | 笛 福原 寛 |
| 都築明斗 | 小鼓 藤舎 呂鳳 |
| 味見優 | 大鼓 藤舎 英心 |
| 杵屋小三郎 | 太鼓 山田 崇 |
| Allyson Brown | |
| Jane Humphrey | 松の翁 小鼓打合せ |
| Kenya Foster | 山田 崇 |
| Nick Ashley | |
| Pierre Rahier | |
| Sara Carramiñana | |
| Yulia Shumakova | |
| Serena Yang | |
| Harlan Muir | |
| Dana Buck | |
| Daniel Velasco | |
| 西村真琴 | |



1. 小鍛冶



2. 松の翁



3. 常磐の庭

○春の海 Spring Sea 作曲 昭和4年(1929年) 宮城道雄 Haru no Umi "The Sea in Spring" (1929) by Michio Miyagi

1930年の歌会始の勅題「海辺の巖」にちなみ、歌会始前に作曲された。宮城は曲のモチーフとして、大正6年(1917年)上京する際に航路で旅した瀬戸内海をイメージして描いている。

箏とヴァイオリンによる二重奏のレコードの発売は、フランスの有名な女性ヴァイオリニストであったルネ・シュメーの来日に遡る。『春の海』は、江戸時代までの近世邦楽ではないが、現代においても日本の正月をイメージさせる曲として定着しており、その広がりから日本的な景色を強く印象付ける伝統的な楽曲とされる。

Probably the best-known work for koto and shakuhachi, Haru no Umi was made popular worldwide when the composer performed and recorded the piece with French violinist Renee Chemet. Based on images of Japan's Inland Sea, this serenely haunting duet conveys much of the beauty and power of the sea and its dramatic scenery, dotted with thousands of islands.

箏 カーティス・パターソン
Koto - Curtis Patterson

尺八 ジェーン・ハンフリー
Shakuhachi - Jane Humphrey



○長唄 娘七種 Nagauta Musume Nanakusa 明和4年(1767)作曲 杵屋六三郎

曾我の対面の中で演じられた長唄による所作事で、曾我五郎、曾我十郎の兄弟に静御前をまじえた三人が春の七草にまつわる所作を見せるものである。曲は全曲二上りで、初めの次第は謡曲『白髭』より取り入れたもの。道行、ミダレあり、眼目の「春は梢も」の鼓唄となる。「恋の仮名文」から華やかな踊地となる。

This piece corresponds to an ancient ritual performed on January 7th of beating 7 kinds of Winter weeds, and then boiling them with New Year Mochi (pounded rice cakes). This was believed to keep everybody healthy for the ensuing year. Chanting which accompanied this ritual worked as a sort of protection both against ill-health, and against people not of the Shinkoku or God Land.



- | | | |
|-------|------------------|----------|
| 長唄 | 三味線 | 囃子 |
| 三井千絵 | 杵屋勝司郎 | 笛 福原 寛 |
| 大島早智 | 都築明斗 | 小鼓 藤舎 呂鳳 |
| 岩本富士子 | 味見優 | 大鼓 藤舎 英心 |
| | 杵屋小三郎 | 太鼓 山田 崇 |
| | Allyson Brown | |
| | Jane Humphrey | |
| | Kenya Foster | |
| | Pierre Rahier | |
| | Sara Carramiñana | |
| | Yulia Shumakova | |
| | Serena Yang | |
| | Dana Buck | |
| | Serena Yang | |
| | Harlan Muir | |
| | 西村真琴 | |

○笛 春二題 山桜の歌(作曲 寶山左衛門) うぐいす(作曲 福原 寛) 演奏 福原 寛 Flute by Kan Fukuhara



山桜の歌：寶山左衛門先生の代表的な作品の一つです。若山牧水が伊豆の湯ヶ島で詠みました「うらうらと照れる光にけぶりあい咲きしずもれる山桜花」という詩に想いをよせて作曲されたものです。

This is one of the representative works of Sanzaemon Takara. This song is based on the poem "Wakayama Cherry Blossoms That Bloom and Bloom in the Light That Shines Back and Back," which was written by Bokusui Wakayama on Yugashima in Izu. His poem, in turn, was inspired by an earlier poem written by Bokusui Wakayama when he was staying in Izu in Spring.

うぐいす：初春の閑閑な庭先に声を聞き、縁側に出てみると梅の枝にとまった鶯が清々しく啼いています。間もなく他の鶯が飛び来たとおもうと、二羽で愉しげに鳴き交わしながら飛び去ります。遠くへ行ってしまったかと思っているとまた何処からか声が聞こえます。そんな様子を篠笛で表現致します。

Listening to the sound of a quiet garden in the early spring, when I came out on the veranda, I heard a nightingale perched on the branch of a plum tree chirp loudly. Another nightingale came, and the two birds flew away happily, still talking to each other. Even when I thought they had disappeared, I could still hear their voices again from the distance. I will express such a scene using Shinobue.



○長唄 藤娘 文政9年 作詞 勝井 源八 作曲 4世 杵屋六三郎

大津絵の『かつぎ娘』に題をとった長唄による歌舞伎舞踊の演目。文政9年(1826年)江戸中村座初演、二代目關三十郎が舞った。作詞は勝井源八。もとは絵から出て来た娘が踊るという趣向の五変化舞踊のひとつだったが、六代目尾上菊五郎が娘姿で踊る藤の精という内容に変えて演出を一新して以来その型が一般的になり、今日でも人気の歌舞伎舞踊の演目の一つであるばかりか、日本舞踊でも必須の演目の一つとなっている。

"Fuji Musume" is meant to be the visual climax of a Kabuki show, in which the dancer performing the role of the Wisteria Maiden changes kimonos four times and dances against a gorgeous backdrop of clusters of mauve and purple wisteria flowers. There is no story to speak of; the pleasure of the dance comes from the fast changes of costume which are performed on stage behind the trunk of a tree and the charming and winsome glances of the maiden as she expresses sentiments of love.

- | | | | |
|------|-------|-------|----------|
| 立方 | 長唄 | 三味線 | 囃子 |
| 泉葵三照 | 三井千絵 | 杵屋勝司郎 | 笛 福原 寛 |
| | 大島早智 | 都築明斗 | 小鼓 藤舎 呂鳳 |
| | 岩本富士子 | 味見優 | 大鼓 藤舎 英心 |
| | | 杵屋小三郎 | 太鼓 山田 崇 |



○終演のご挨拶